

日常生活圏域別の特徴

豊島区では、日常生活圏域を東部・北部・南部・西部の4圏域に区分し、地域密着型サービスを中心とする介護サービスの提供基盤を計画的に整備するとともに、4つの日常生活圏域において、2か所ずつある高齢者総合相談センターが中心となって、地域における課題を解決していくための仕組みの構築を進めています。



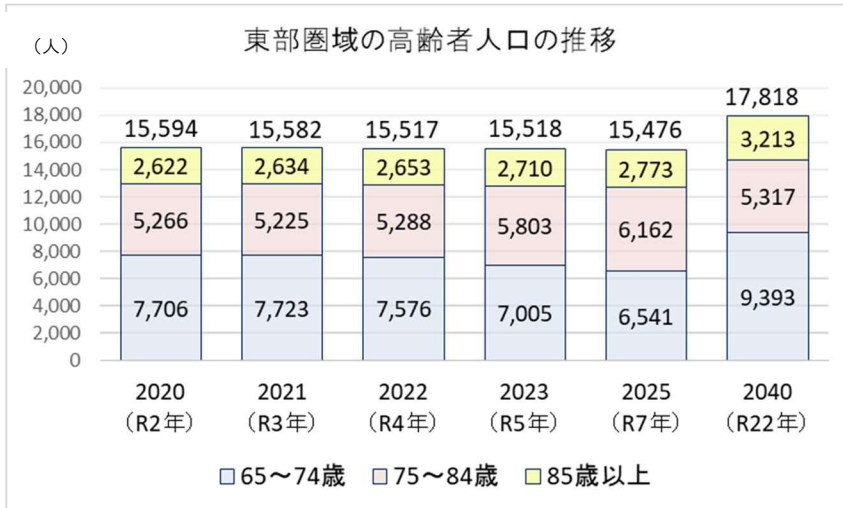
日常生活圏域と高齢者総合相談センターの担当地区

圏域	高齢者総合相談センター	担当地区
東部圏域	菊かおる園高齢者総合相談センター	巣鴨3～5丁目、西巣鴨1～4丁目、北大塚1・2丁目
	東部高齢者総合相談センター	駒込1～7丁目、巣鴨1・2丁目、南大塚1～3丁目
北部圏域	中央高齢者総合相談センター	北大塚3丁目、上池袋1～4丁目、東池袋1～5丁目
	いけよんの郷高齢者総合相談センター	池袋1・2・4丁目、池袋本町1～4丁目
南部圏域	ふくろうの杜高齢者総合相談センター	南池袋1～4丁目、雑司が谷1～3丁目、高田1～3丁目、目白1・2丁目
	豊島区医師会高齢者総合相談センター	西池袋1～5丁目、池袋3丁目、目白3～5丁目
西部圏域	アトリエ村高齢者総合相談センター	南長崎1～6丁目、長崎2～6丁目
	西部高齢者総合相談センター	長崎1丁目、千早1～4丁目、要町1～3丁目、高松1～3丁目、千川1・2丁目

(1) 日常生活圏域ごとの状況

① 東部圏域

東部圏域の高齢者人口は、令和4年1月時点15,517人で、令和3年に比べて75～84歳と85歳以上は増加していますが、65～74歳の減少が大きいいため、高齢者人口全体では減少しています。令和4年7月の認定者数は2,976人で、出現率は19.2%です。令和2年度に比べて、要支援者数が増加し、要介護者が減少していますが、全体の人数はほぼ横ばいです。



出典：住民基本台帳人口各年1月1日時点
(令和4年1月1日まで実績値、令和5年度以降推計値)

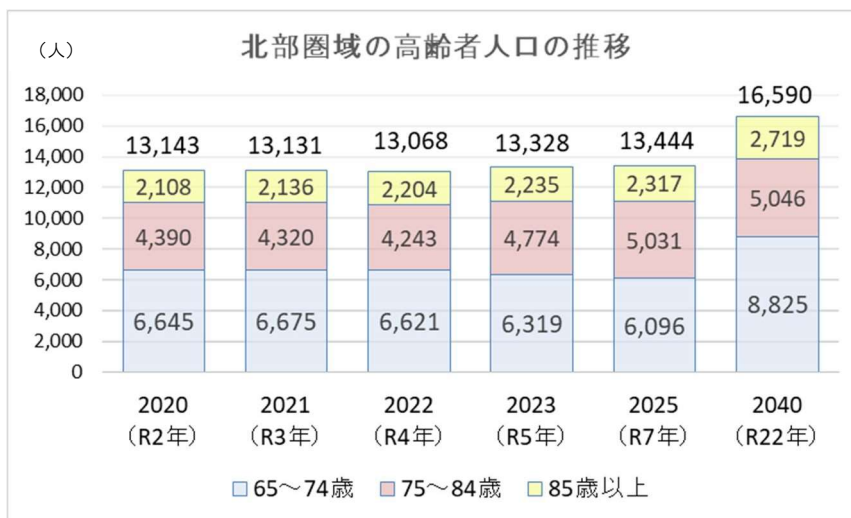
要介護認定者数(人)

	令和2年度	令和4年度
要支援1	485	550
要支援2	507	460
小計	992	1,010
要介護1	599	486
要介護2	435	391
要介護3	330	291
要介護4	352	450
要介護5	267	348
小計	1,983	1,966
合計	2,975	2,976

出典：事業状況報告令和2年9月、令和4年7月

② 北部圏域

北部圏域の高齢者人口は、令和4年1月時点13,068人で、令和3年に比べて85歳以上は増加していますが、65～74歳と75～84歳が減少しているため、高齢者人口全体では減少しています。令和4年7月の認定者数は2,280人で、出現率は17.4%です。令和2年度に比べて、要支援者数・要介護者数ともに減少しています。



出典：住民基本台帳人口各年1月1日時点
(令和4年1月1日まで実績値、令和5年度以降推計値)

要介護認定者数(人)

	令和2年度	令和4年度
要支援1	379	370
要支援2	385	338
小計	764	708
要介護1	448	400
要介護2	339	358
要介護3	292	304
要介護4	291	291
要介護5	223	219
小計	1,593	1,572
合計	2,357	2,280

出典：事業状況報告令和2年9月、令和4年7月

③ 南部圏域

南部圏域の高齢者人口は、令和4年1月時点12,150人で、令和3年に比べて85歳以上は増加していますが、65～74歳と75～84歳が減少しているため、高齢者人口全体では減少しています。令和4年7月の認定者数は2,254人で、出現率は18.6%です。令和2年度に比べて、要介護者数は増加していますが、要支援者数が大きく減少しているため、認定者数全体として減少しています。



出典：住民基本台帳人口各年1月1日時点
(令和4年1月1日まで実績値、令和5年度以降推計値)

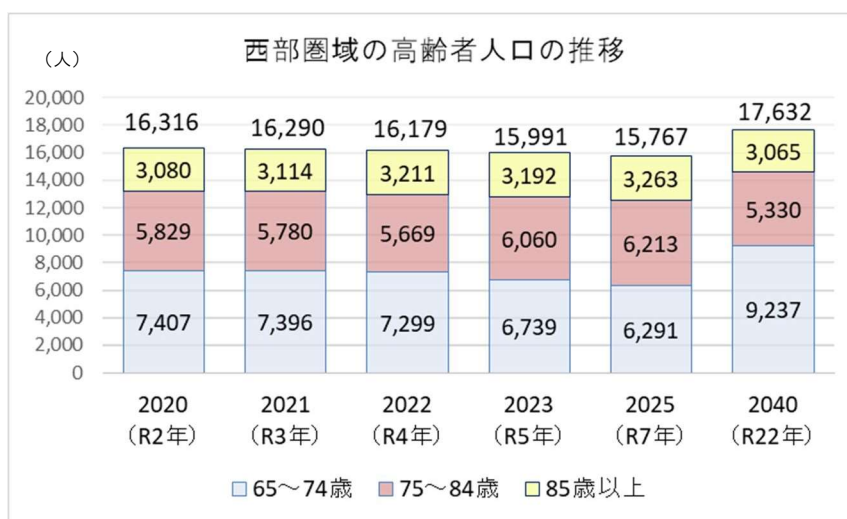
要介護認定者数(人)

	令和2年度	令和4年度
要支援1	443	378
要支援2	366	342
小計	809	720
要介護1	266	453
要介護2	263	346
要介護3	220	257
要介護4	409	271
要介護5	357	207
小計	1,515	1,534
合計	2,324	2,254

出典：事業状況報告令和2年9月、令和4年4月

④ 西部圏域

西部圏域の高齢者人口は、令和4年1月時点16,179人で、令和3年に比べて85歳以上は増加していますが、65～74歳と75～84歳が減少しているため、高齢者人口全体では減少しています。令和4年7月の認定者数は3,303人で、出現率は20.4%です。令和2年度に比べて、要介護者数は減少していますが、要支援者数が大きく増加しているため、認定者数全体として増加しています。



出典：住民基本台帳人口各年1月1日時点
(令和4年1月1日まで実績値、令和5年度以降推計値)

要介護認定者数(人)

	令和2年度	令和4年度
要支援1	548	556
要支援2	468	555
小計	1,016	1,111
要介護1	409	604
要介護2	429	461
要介護3	318	395
要介護4	561	435
要介護5	552	297
小計	2,269	2,192
合計	3,285	3,303

出典：事業状況報告令和2年9月、令和4年4月

(2) 介護サービス事業所の分布

介護サービス事業所の分布をみると、東部圏域においてはGH（認知症対応型共同生活介護）が他の圏域と比べて多く、西部圏域においては通所系サービス（通所介護、地域密着型通所介護、認知症対応型通所介護）が他の圏域に比べて多くなっています。また、西部圏域においては訪問看護が他の圏域に比べて少なくなっています。

①東部圏域

サービス種別	事業所数	定員数	サービス種別	事業所数	定員数	
居宅	訪問介護	16	地域密着	小多機	1	29
	訪問看護	11		通所介護	6	70
	訪問入浴	0		定期巡回	1	
	通所介護	4		GH	5	63
	訪問リハ	2		認知症通所	2	24
	通所リハ	1	施設	特養	1	90
	短期入所	1		老健	0	0
	居宅介護支援	21		療養型	0	0

②北部圏域

サービス種別	事業所数	定員数	サービス種別	事業所数	定員数	
居宅	訪問介護	20	地域密着	小多機	0	0
	訪問看護	13		通所介護	6	92
	訪問入浴	3		定期巡回	1	
	通所介護	4		GH	2	36
	訪問リハ	3		認知症通所	1	12
	通所リハ	2	施設	特養	3	210
	短期入所	3		老健	1	100
	居宅介護支援	14		療養型	1	0

③南部圏域

サービス種別	事業所数	定員数	サービス種別	事業所数	定員数	
居宅	訪問介護	13	地域密着	小多機	1	24
	訪問看護	10		通所介護	5	57
	訪問入浴	1		定期巡回	0	
	通所介護	4		GH	3	24
	訪問リハ	2		認知症通所	1	12
	通所リハ	3	施設	特養	2	164
	短期入所	3		老健	2	256
	居宅介護支援	15		療養型	0	0

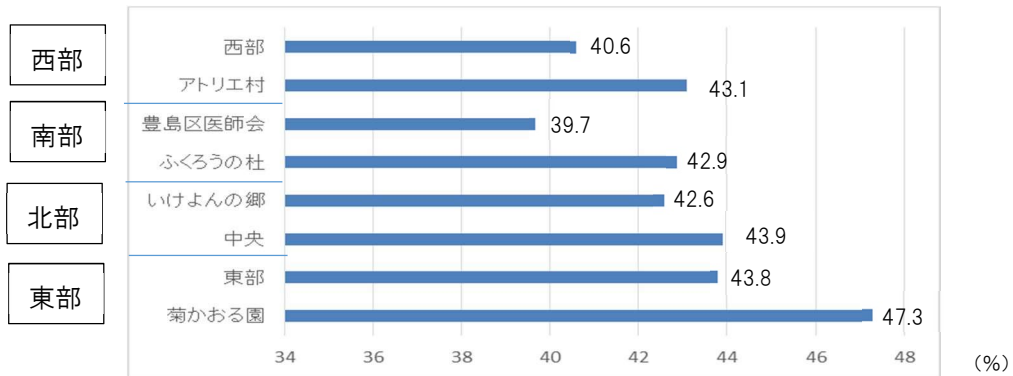
④西部圏域

サービス種別	事業所数	定員数	サービス種別	事業所数	定員数	
居宅	訪問介護	15	地域密着	小多機	0	0
	訪問看護	6		通所介護	12	158
	訪問入浴	0		定期巡回	1	
	通所介護	7		GH	3	27
	訪問リハ	3		認知症通所	4	38
	通所リハ	0	施設	特養	4	304
	短期入所	4		老健	0	0
	居宅介護支援	17		療養型	0	0

出典：事業所台帳（令和4年7月時点）※短期入所は空床利用を除く

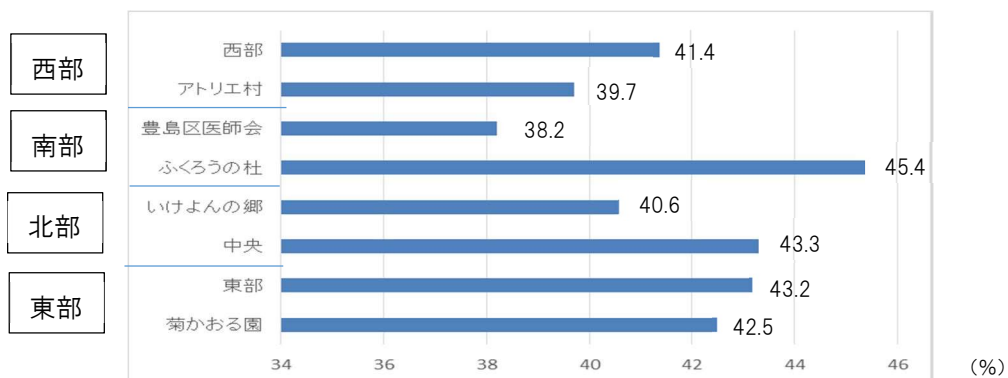
(3) アンケート結果からみる日常生活圏域の特徴

1.外出頻度（毎日1回以上外出している人の割合）



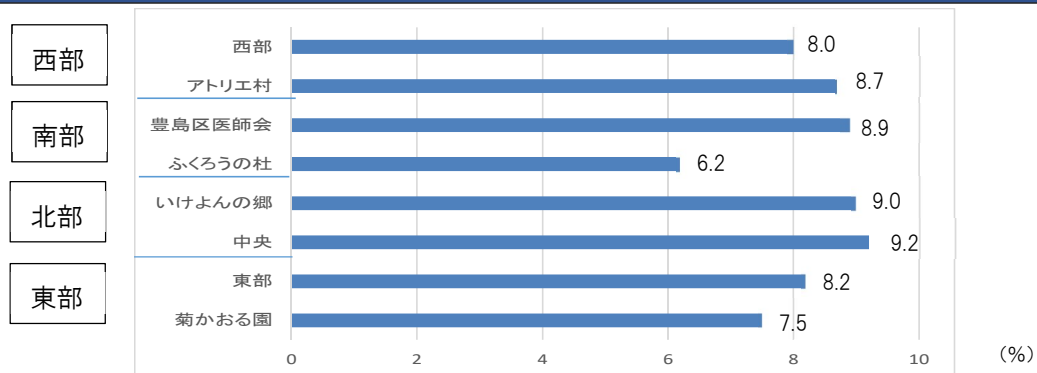
全体的に西部・南部圏域よりも東部・北部圏域の方が割合は高くなっています。特に、豊島区医師会の包括圏域では他の地域に比べて割合が低く、菊かおる園の包括圏域では割合が高くなっています。

2.運動の頻度（週5日以上運動している人の割合）



ふくろうの杜の包括圏域での割合が高く、豊島区医師会の包括圏域での割合が低くなっています。

3. たすけあいの状況（あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人がいないと答えた人の割合）



ふくろうの杜と菊かおる園の包括圏域が他の圏域に比べて低くなっています。